

歴史要点プリント②

<新政府の外交>

1871年 (① 岩倉使節団) を派遣
 メンバー：木戸孝允、大久保利通、伊藤博文 など

目的：(② 不平等条約) の改正を目指す…【③ 失敗】

→国力の充実が必要→近代産業・貿易重視

⑤ 日米修好通商条約覚えるかな？
 関税自主権がない、領事裁判権を認める
 など「不平等」だったよ

日本と清の結んだ

日清修好条規 (1871年)

第1条 日本と清は友好関係を強め、たがいの領土を侵略せず、永久に安全なものとする。

第8条 日本と清の両国にある貿易港には、たがいに役人を派遣し、自国の商人の取りしめりを行う。財産や産業などに関係する事件が起こった場合は、裁判を行い、自国の法律で裁くこととする。 (一部要約・抜粋)

日本と朝鮮の結んだ

日朝修好条規 (1876年)

第1款 朝鮮は自立した国で、日本と平等の権利をもつ。

第8款 朝鮮にある貿易港(釜山ほか2港)は、日本の商人や国民を管理する役人をおく。

第10款 日本人が朝鮮の貿易港で罪を犯し、朝鮮人に交渉が必要な事件が起こった場合は、日本の領事が裁判を行う。 (一部要約・抜粋)

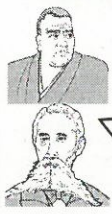
→ 清と対等

→ 朝鮮にとって不平等

⑤ この違いがポイント

★ (④ 修正幕論) の高まり

【西郷隆盛・板垣退助 など】



朝鮮に開国をせまろう!
 → 認められず
 辞任 (政府を去る)

対立

【岩倉具視・大久保利通 など】

国内の整備が先だろ!
 → 修正幕論をおさえる。

⑤ 今は外国と単独でいる場合じゃないって考え
 ティンパね!

・1876年 (⑤ 江華島) 事件 → (⑥ 日朝修好条規) を結ばせる

やめに西郷と板垣はどんなことをしたのか? → プリント③へ

★ 要点プリント①~③の中でモチ手に重要な語句

・版籍奉還 → 中央集権国家にするための
 ・廢藩置縣

板垣退助：自由党
 大隈重信：立憲改進黨

富国強兵

- ・殖産興業
- ・徴兵令 (20才以上の男子)
- ・地租改正 (3%を現金で)
- ・学制 (6才以上)

大日本帝国憲法 (ドイツの憲法を調査し作成)
 ・主権者：天皇

伊藤博文 (初代内閣総理大臣)

最初の帝国議会選挙の選挙権
 直接国税15円以上と内納する25歳以上の男子

自由民権運動